赤十字病院・ひのみね・はまなす・熊健センター・本社

全ての赤十字病院で利用できる 医学情報（データベース）のご紹介

Ⅰ．日本赤十字社医学図書館

http://www.jrc-lib.jp/

Ⅱ．MEDLINE with Full Text （メドライン）

http://search.ebscohost.com/login.aspx?profile=ehost

Ⅲ．CINAHL with Full Text （シナール）

http://search.ebscohost.com/login.aspx?profile=ehost&defaultdb=c8h

Ⅳ．DynaMed（ダイナメド）

http://search.ebscohost.com/login.aspx?profile=dynamed

Ⅴ．The Cochrane Library（コクラン・ライブラリー）

ID/PW施設 ： http://onlinelibrary.wiley.com/login-options
IP施設 ： http://www.thecochranelibrary.com/view/0/index.html

Ⅵ．赤十字リポジトリ

https://redcross.repo.nii.ac.jp/

「日赤医学」公開！

Ⅰ．日本赤十字社医学図書館

http://www.jrc-lib.jp/

赤十字職員のための
ポータルホームページ

**文献検索、
情報収集に
ご活用ください。**

● 「病院図書室」ホームページ　http://www.jrc-lib.jp/library

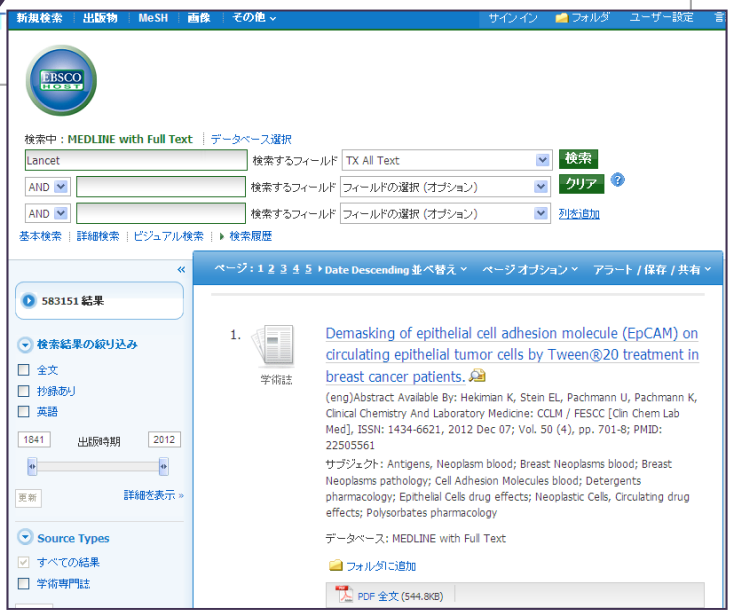
●「文献を検索する」ページ

赤十字95施設で利用ができます
（92HP、ひのみね、はまなす、熊本健管セ）。

Ⅱ. MEDLINE with Full Text
Ⅲ. CINAHL with Full Text

約1,450誌のフルテキストが利用できます。
PubMedに表示されるアイコンをクリックしてご利用ください。
MEDLINE(＝PubMed)を利用しながらフルテキストが閲覧可能です。

http://www.jrc-lib.jp/literature



PubMed@JRCの検索結果画面に、
表示されるアイコン

Yahoo!やGoogle
で検索した**PubMed**では表示されません。

● 「文献を検索する」ページ

赤十字95施設で利用ができます
（92HP、ひのみね、はまなす、熊本健管セ）。

Ⅳ. DynaMed （ダイナメド）

PCだけでなく、
モバイル（PDA,iPhone,iPod等）
でも利用できます。
モバイルでのご利用には、シリアルナンバーが必要となりますので、
所属図書室に問い合わせ、または
　http://www.ebsco.co.jp/medical/dynamed/mobile.html
　ご自分で登録が可能です（赤十字職員のみ）。
PCでのご利用は、IP認証でない施設は、所属施設の担当職員に
ID/PWを郵送しております。　＊図書室まで問い合わせください。

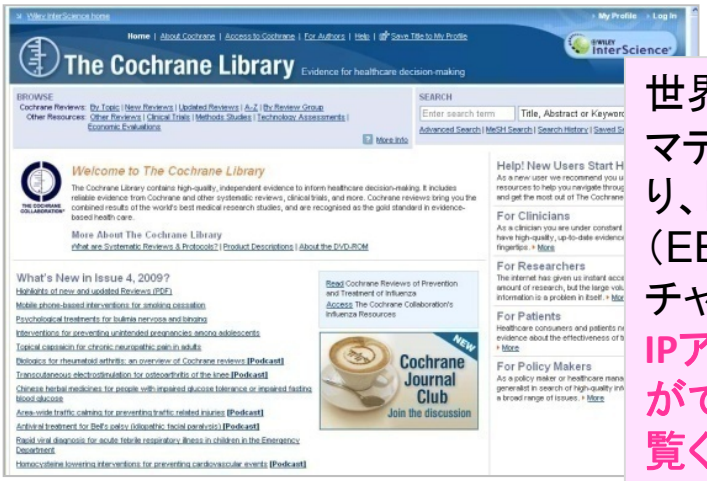
←マニュアルから利用可能

http://www.jrc-lib.jp/literature

●「文献を検索する」ページ

赤十字95施設で利用ができます
（92HP、ひのみね、はまなす、熊本健管セ）。

Ⅴ. The Cochrane Library （コクランライブラリー）



世界中のclinical trialのシステマティック・レビューを行っており、Evidence-based medicine（EBM）の情報インフラストラクチャーと呼ばれている。
IPアドレスの無い施設も利用ができます。ID/PW利用編をご覧ください。

http://www.jrc-lib.jp/literature

PubMed@JRC

（注意）GoogleやYahoo!で出した
「PubMed」では、
「JRC」アイコンは、表示されません。

PubMed@JRCを利用すると、

リンクリゾルバ（SFX）に繋がる＝利用可能か？不可能か？判断できる

電子ジャーナルで利用できるか？　冊子体で所蔵してるか？

JRC Link Resolver Click！

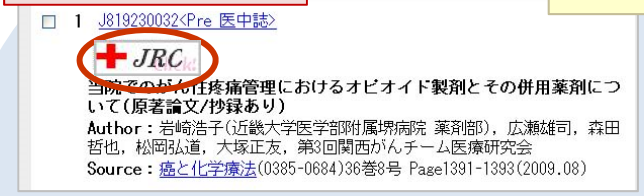
リンクリゾルバーへ
電子ジャーナル、冊子体の
所蔵が確認でき、
フルテキストへ！
所蔵の無い場合は、
メールで図書室へ
依頼が可能。

「PubMed」「医中誌」からの文献依頼方法

利用者　→　所属図書室

医学中央雑誌やPubMed検索結果から、文献を取り寄せて欲しい場合、図書室に行かずに、メールで文献の取り寄せ依頼ができます。

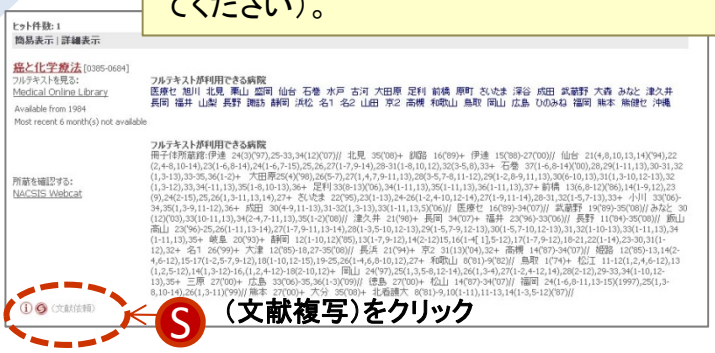
医学中央雑誌Web版

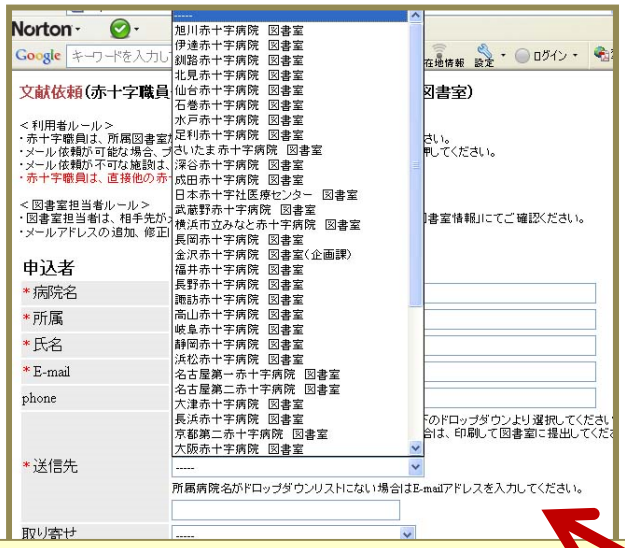


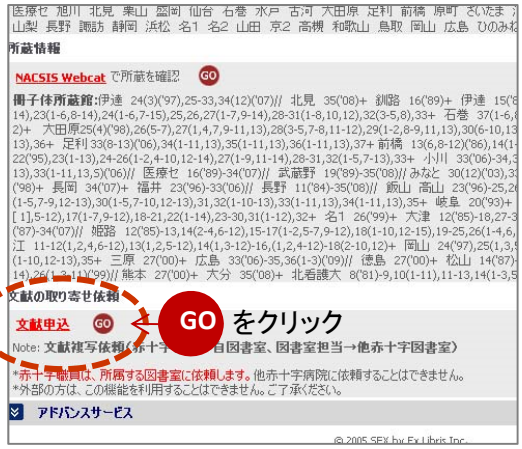
JRCのアイコンをクリック！

PubMedJRC

所属施設に所蔵がない場合、
図書室に取り寄せメールで依頼を送る。
(図書室担当者が受けてくれるか確認してください)。







＊メールで文献取り寄せ依頼ができます。
受付の可否は所属の図書室担当者に
お問い合わせください。
利用者が他の施設に申しこむことはできません。
所属施設名がない場合は、その画面を印刷して
図書室に提出してください。

●「電子ジャーナルをつかう」ページ

電子ジャーナルで利用できるか？冊子を所蔵しているか？確認できます。

Ⅵ. 「赤十字リポジトリ」

https://redcross.repo.nii.ac.jp/

2012年7月1日公開！

「日赤医学」
無料公開

「赤十字リポジトリ」について

リポジトリとは？

「機関リポジトリ」とは、大学や病院などの学術機関が、所属する研究者、職員の論文などを電子化（パソコン上で閲覧できる形にすること）して、保存し、インターネットを通して全世界へ無料公開するシステムのことを言い、「リポジトリ」という言葉には「貯蔵庫」「集積庫」などの意味がある。

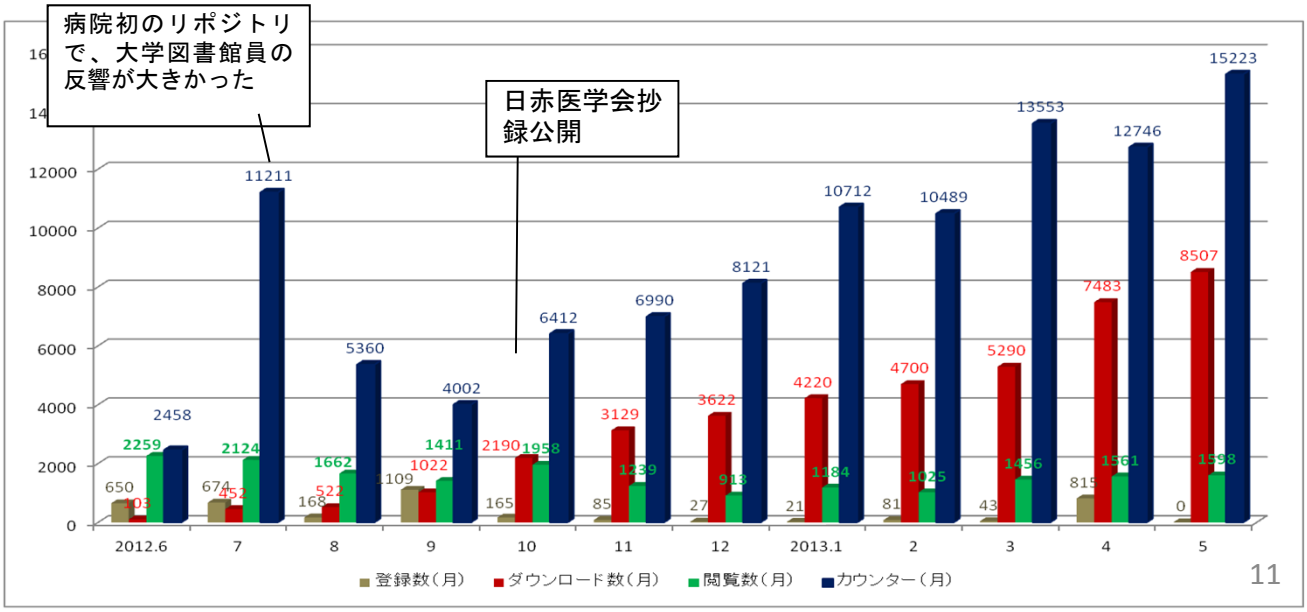
メリットは？

1．論文を広く公開することで、出版された学術研究論文が他の人の目に留まる機会が増える。特に病院発行の紀要、研究誌は、冊子体として刊行しているが、寄贈先が限られている。

2．自身が商業誌に投稿した論文を、出版社の許諾を得、インターネット（リポジトリ）でオープンアクセス（無料公開：Open Access ：OA）とし、雑誌を契約できない利用者へも広く公開をする。
またこれは、外国雑誌の価格高騰に対する有効な手段ともなっている。

3．リポジトリを利用して自身の研究成果一覧が作成できる。リポジトリでは、メタデータ（論題、著者、抄録、キーワードなど）を作成するため、研究成果がより検索され易い。

「 赤十字リポジトリ」ができること―もっとクロス！赤十字での活用を目指す―」
日赤図書館雑誌　19(1):25-32,2012 引用



“ポータル”は「入口」という意味です。

図書館ポータルとは、利用者（赤十字職員）に
対する　私達　図書館員の、
サービスの入口です。

紙資料（冊子体）、
　電子資料（電子ジャーナル・ブック）、
両方が重要な情報です。

それらを区別することなく、
簡単に　利用者が　情報を入手できるように、

『利用者にやさしい
ハイブリッド（紙＆電子）ライブラリー』を
目指しています！

---ご要望は、貴院の図書館員まで---

問い合わせ:
日本赤十字社医学図書館
jrclib@shizuoka-med.jrc.or.jp

**その他、データベースの利用方法は、所属施設の
図書室担当者にお尋ねください！**